

2019年: i386 (32ビット)→x86-64 (64ビット)に変更

2020年: コロナ対応



#### アセンブリ言語

講義の概要:シラバス、評価方法

情報工学系 権藤克彦



## この講義

講義名	アセンブリ言語	
区分	専門科目(200番台),	選択必修科目
科目コード	SC.T262	
開講時期	3Q	
単位	2 - 0 - 0	
時間割	火34	金34
教室	W933, オンライン (Zoom)	

- 講義資料等は T2SCHOLA で公開.
  - 履修登録してない人は個別に連絡ください.
- 2021年度後期の34時限は、10:40~12:20



### この授業で使うオンライン・リソース

#### Zoom

- https://us06web.zoom.us/j/86499963803?pwd=Nis1bV V5cEg0WTk5dGorRjhvZWcrQT09
- 。ミーティングID: 864 9996 3803
- 。パスコード: TS5geD
- Slack
  - 。 履修者全員に招待メールを送ります
  - https://join.slack.com/t/20213qhq/shared\_invite/ztwgvmp1hu-OAND5LAeastAB8EYYPIrdw
- T2SCHOLA
  - https://t2schola.titech.ac.jp/

この招待リンクは 2021/10月末まで有効

- OCW-i
  - 。原則不使用(初回連絡のみ使用). バックアップ用



#### 次回の授業までにやること

- Slack の #random チャンネルに一言書き込み
- macOS/Linux の実行環境を準備する
- T2SCHOLA にログインして
  - 。講義資料一式Zipファイルをダウンロードする





## シラバス(1/3)

- 1. イントロダクション
- 2. アセンブリ言語の基本的な文法:
  - 機械語命令、アセンブリ命令、ラベル、コメント
- 3. 命令とデータのバイナリ表現(1):
  - ニモニック、ラベル
- 4. 命令とデータのバイナリ表現(2):
  - 2の補数,バイトオーダ,アラインメント
- 5. CPU, レジスタ, メモリ, 機械語命令, プログラムカウンタ, 命令実行サイクル



## シラバス(2/3)

- 6. 機械語命令(1):
  - アドレッシングモード,データ転送
- 7. 機械語命令(2):
  - 算術演算、論理演算、シフト演算
- 8. 機械語命令(3):
  - ジャンプ命令、フラグ、比較命令
- 9. 機械語命令(4):
  - 関数呼び出し、スタック、スタックレイアウト



# シラバス(3/3)

- 10. C言語とのリンク、関数呼び出し規約
- 11. インラインアセンブラ
- 12. バイナリ形式, ABI (application binary interface)
- 13. リンク、再配置、記号表、記号解決
- 14. 特権命令, I/O命令, 割り込み(1)
- 15. 特権命令、I/O命令、割り込み(2)

説明の都合上、順序が前後したり、 一部省略の可能性あり、



#### 講義担当者

氏名:権藤克彦(ごんどうかつひこ)

• Eメール: gondow@cs.titech.ac.jp

居室:西8号館E棟8階806号室

2020~2021年度は 情報工学系の系主任を担当



#### 評価ポリシー

- ◆ 中間試験:30%
- 小テスト 5回ぐらい: 20%
- プログラミング演習:100%
  - 。 プログラムは未完成でもレポート提出可
    - ただし、レポートはしっかり書くこと
  - 拡張課題で、外付けのボーナス点あり
    - 最大で15点とします
- 期末試験:35%

他人のプログラム剽窃(盗用コピー)は厳罰に処す



# スケジュール (休講等)

- 休講
  - 10/29 (金) 工大祭準備で授業休み
  - 11/26(金)付属校出張授業のため休講

- 講義あり
  - 。 特に無し



## スケジュール (演習・期末等)

- 中間試験
  - → 10/15 (火) (予定)
- プログラム演習提出〆切
  - 。 11/24 (水) 17:00
  - 締切厳守、締切後は受け取りません
- 期末試験
  - → 11/19 (火) , 11/22 (金) または11/26 (火) (予定)

中間試験の問題は事前 COCW-i上で公開予定

中間試験後に課題を説明.



## 注意:移植性

環境設定の質問は受け付けますが 解決できないこともありえます

- 一般にアセンブリ言語の移植性は低い. 演習課題を 自分のパソコン上で解く人は自己責任で.
  - 。この授業は、情報工学系計算機室の環境(macOS)を仮定.
  - CPUが同じ x86-64系でも、Windows (Cygwin)やLinuxでは 記述(アセンブリ命令)が微妙に異なる。
- Linux上で作ったプログラムも受け付けます。ただし、
  - Windows の Cygwin や MinGW は強く非推奨
  - 。 Linux は以下の選択肢あり
    - WSL2 (Windows Subsystem for Linux 2)
    - VirtualBoxなどの仮想マシンソフト上に Ubuntu などをインストール
    - ・ Docker for Windowsをインストールし、その上で Ubuntu などを使う
    - ・ <u>オンライン環境 https://repl.it/</u> 上でプログラミングする



## 情報工学系計算機室(CSC)

- 環境: macOS, gcc (中身は LLVM Clang)
- 昨年度,換気工事済み
- 2021年度後期は使用可能
  - 。 使用上のルールを守ること
    - ・ 他の講義使用中は大きい方の部屋は入室禁止
  - 。 コロナ対策をしっかりすること
- VPNで外部からもログイン可能(以下を参照)
  - ・情報工学系計算機室VPNの接続方法v20210924.pdf
  - · 情報工学系計算機室ガイド.pdf
  - 3Q火7-8,金7-8の間は情報工学系計算機室VPNに接続しないこと
    - 「論理回路理論」の計算機室使用のため(「論理回路理論」履修者は除く)



## 2021年度アカウント配布方法

- 【日時】10/5(火)~10/26(火) 火曜日または金曜日の10:30~16:15
- 【場所】学術国際情報センター(GSIC棟)3階 情報工学系計算機室309号室(管理室)
- 【対象】「アセンブリ言語」の受講予定者 (系外受講者・科目等履修生など含む)
- \*既に情報工学系計算機室のアカウント、ガイド、 カードキーを取得済みの方は不要です。
- 詳細は配布資料の account.txt を参照



#### 必要な前提知識・技術

- C言語
- バージョン管理ツール (gitとか)
- デバッガ(授業では IIdb を教えます)
- タイピング
- PCの使い方(特に CUI)
- テキストエディタ

https://euske.github.io/classes/y19-cs1/week1/howto.html